

夏休み後の学校生活を安全に過ごすために ～学校の熱中症対策～

夏休み中は、猛烈な暑さに見舞われ、連日37度を超える日が続きました。この猛暑は、今後もしばらく続くとの予報が出ています。

今日から学校での生活がスタートしますが、感染症対策と熱中症対策の両面を十分に講じつつ、子どもたちが安全に過ごせるよう配慮し、以下の内容を指導します。ご家庭でもご理解とご協力をお願いします。

1 登下校時

- ・前後の人との十分な距離（1～2m）を保ちながら、マスクを外して歩き、会話は控えます。
- ・通学路途中の給水ポイントで、水分補給をします。
- ・8月、9月は、一斉下校を行いません。また、当面は雨の日下校（教室にて通学班ごとに整列し、挨拶をする）を実施し、屋外では整列しません。
- ・下校する前に、必ず教室で水分補給を行います。
- ★クールバンド（冷却用首巻）や日傘も活用するようご家庭でも声掛けをお願いします。必要があれば、下校時にスポーツドリンクによる水分補給を行っても構いません。

2 授業中

- ・エアコンと扇風機を適切に使用します。
- ・水筒は身近に置き、水分補給がいつでも行えるようにします。教室移動する場合は、水筒を持って行きます。
- ・席配置の継続、話し合いの形態を考慮し、互いの距離が保てるよう工夫します。

3 体育・休み時間

- ・暑さ指数（WBGT）が高い時には、屋外での体育の授業や休み時間の運動場の使用を中止とし、室内での活動に切り替えます。

「全校のリーダーとして頑張ります」～児童会の認証式～

7月31日、児童会の認証式がありました。執行委員長が代表として、認証状を受け取った後、全員が放送を通して、今年度の方針と願いを発表しました。

穂積小学校のリーダーとしてふさわしい気持ちのこもった発表にやる気と決意を感じました。